

(財) ミズノ国際スポーツ交流財団 2005 (平成17)年度事業報告

2005 (平成17)年度におきましては、第20回オリンピック冬季競技大会への選手団派遣事業の協力を始めとして(財)日本オリンピック委員会に対して助成を行いました。各競技団体に対しては日本選手の強化並びに競技力向上に関する科学研究助成として、例年通り応分の助成を行いました。さらに、継続自主事業の「ミズノスポーツメントール賞」「ミズノスポーツライター賞」に対しても引き続き助成を行うとともに、2004年度から準備を始めた財団保有資産などのシステム管理を進めました。

2005 (平成17)年度の事業は次の通りです。

1. 日本オリンピック委員会に対する協力	1,100万円
(1) 第20回オリンピック冬季競技大会 (イタリア・トリノ) への選手団派遣事業	(500万円)
(2) 第23回ユニバーシアード競技大会 (トルコ・イズミル) への選手団派遣事業	(200万円)
(3) 第4回東アジア大会 (マカオ) への選手団派遣事業	(200万円)
(4) 平成17年度国際スポーツ組織指導者養成事業への 助成事業	(200万円)
2. ワールドカップジャンプ札幌大会開催協力	100万円
(1) 札幌スキー連盟	(100万円)
3. 日本オリンピック協会運営に協力	100万円
4. 日本オリンピックアカデミー運営に協力	100万円
5. 国際オリンピック委員会に対する協力	317万円
オリンピックムーブメント昂揚に協力 (U S \$ 30,000)	
6. 各競技団体に対し選手強化及び競技力向上に関する科学研究助成	2,550万円
(1) (財) 日本陸上競技連盟	(200万円)
(2) (財) 日本水泳連盟	(200万円)
(3) (財) 日本サッカー協会	(200万円)
(4) (財) 全日本スキー連盟	(200万円)
(5) (社) 日本アマチュアボクシング連盟	(50万円)

（6）（財）日本バレーボール協会	（100万円）
（7）（財）日本体操協会	（100万円）
（8）（財）日本バスケットボール協会	（100万円）
（9）（財）日本スケート連盟	（100万円）
（10）（財）日本アイスホッケー連盟	（100万円）
（11）（社）日本ウエイトリフティング協会	（50万円）
（12）（財）日本卓球協会	（100万円）
（13）（社）日本馬術連盟	（100万円）
（14）（財）全日本柔道連盟	（100万円）
（15）（財）日本ソフトボール協会	（100万円）
（16）（社）日本ライフル射撃協会	（50万円）
（17）（社）全日本アーチェリー連盟	（50万円）
（18）（社）日本クレール射撃協会	（50万円）
（19）全日本アマチュア野球連盟	（100万円）
（20）（財）全日本大学野球連盟 （日米大学野球大会への開催協力）	（50万円）
（21）（財）世界少年野球推進財団	（100万円）
（22）（社）日本トライアスロン連合	（50万円）
（23）（財）日本ラグビーフットボール協会	（100万円）
（24）（財）日本ゴルフ協会	（200万円）
7. 財団自主事業	3,802万円
（1）2005年ミズノスポーツメントール賞、同ライター賞	（602万円）
（2）財団保有資産等のシステム管理 （ミズノスポーツ財団資料館リニューアル）	（1,200万円）
（3）記念事業積立金	（2,000万円）
8. 記念品、資料収集	0万円
9. 予備費（ミズノスポーツ財団資料館リニューアル）	368万円

合 計

8,437万円